

「それでもあいつは、
明日は晴れると信じてたんだ」

ほろ苦くも楽しかった
高校時代の思い出が
ある日突然姿を変える——

明日の空
貫井徳郎

創元推理文庫

『慟哭』の著者が描く、
爽やかな読後感と
巧妙な仕掛けが織りなす
青春ミステリ